

まもる一む福岡の「交流・活動の支援」をお伝えする

# 環境活動 NEWS 2号

福岡市保健環境学習室「まもる一む福岡」では、NPO や市民団体などによる環境活動を応援するために交流やネットワークの場づくり、情報発信など4つの取り組みを行なっています。環境活動に関心のある皆さん、活動に取り組むNPO等の皆さん、ぜひお気軽にご相談・ご参加ください。

## 4つの取り組み

ふくおか環境連絡交流会 ふくおか環境活動発表会	生きものと私たちのくらし トーク・カフェ
市民参加型調査	情報の収集・発信

## R2年度開催予定イベント

第3回 ふくおか環境活動発表会

第8回 ふくおか環境連絡交流会

トーク・カフェ (全3回)

ふくおかエコリサーチ (市民参加型調査)

詳細は市政だより、まもる一む福岡ホームページに随時掲載します。

## まもる一む福岡の

## 活動展示コーナー

主に福岡で環境活動に取り組む団体や個人を随時パネルで紹介しています。



左) 福岡城址の生きものを撮影している  
勝瀬志保さん

右) 保全活動のリーダー育成に取り組む  
NPO法人日本環境保全ボランティア  
ネットワーク(略称:JCYN)

## まもる一む福岡ってどんなところ?



まもる一む福岡は、環境や保健について子どもから大人まで体験しながら学べる施設です。

生きものや空気・水などについて展示を使って学べるコーナーの他、水質実験や専門家による講座など、楽しみながら考え、学ぶことができます。また、環境保全活動の場として会議室の貸出しも行っています。

## アクセス



福岡市地下鉄空港線  
唐人町駅より徒歩 約 14分



西鉄バス「paypayドーム」バス停より  
徒歩 約 4分

※ 駐車場については台数に制限があるため  
事前にご相談ください。

## 第2回ふくおか環境活動発表会 (2019年12月15日)

「生きもの情報の収集と発信」をテーマに、「ふくおか環境活動発表会」を開催しました。発表してくださったのは野鳥や昆虫、草花など、身近な生きものを調べている団体・個人の8組。発表後は聴講者も含めて交流の時間を楽しみました。



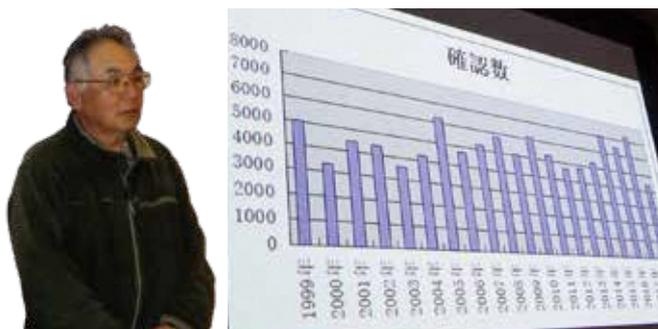
「地行浜いきものプロジェクト」 大神 弘太郎さん

海の中の世界の美しい映像と合わせて博多湾の特徴や魅力、そしてマイクロプラスチック問題などについてお話いただきました。



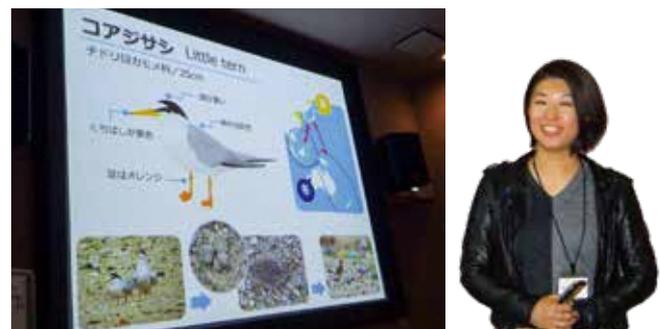
「福岡きのこ友の会」 林田 央さん

会の活動の様子をスライドでご紹介いただき、話題の危険なキノコ「カエンタケ」についてお話いただきました。このスライドは見つけたキノコの種類を調べている様子。



「日本野鳥の会 福岡支部」 田村 耕作さん

ハチクマの渡りについて、福岡市の片江展望台が日本でも有数の観察ポイントになっていること、ハチクマの渡りを通じて国を越えたつながりがあることなどを教えていただきました。



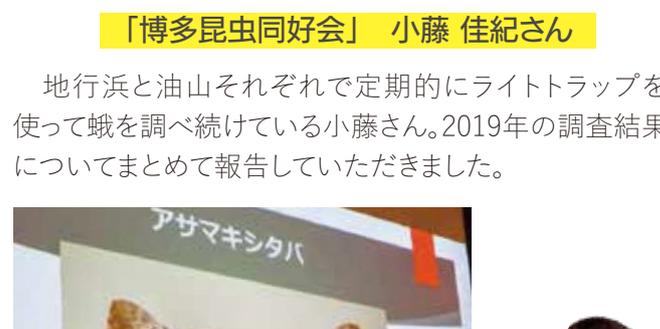
「ふくおか湿地保全研究会」 勝野 陽子さん

コアジサシ繁殖地での保全活動について、近年の状況と保全の難しさをお話いただきました。この10年間で巣立った雛の少なさを聞くと、なんとかしたいと感じます。



「白砂青松 美の松露」 河口 里美さん

松原保全活動をされています。会発足のキッカケについてや普段の活動の様子、ショウロとニセショウロの違いなどをお話いただきました。

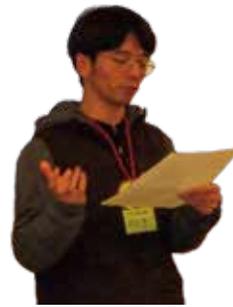


地行浜と油山それぞれで定期的にライトトラップを使って蛾を調べ続けている小藤さん。2019年の調査結果についてまとめて報告していただきました。



勝瀬 志保さん

福岡城址で自然観察や写真撮影を続けている勝瀬さんからは福岡城址が生きものの拠点となっていること、公園管理(草刈り)の仕方や夜間照明のあるイベントが、生きものに影響を与えている可能性などをお話いただきました。



「マイマイ計画」 野島 智司さん

まもる一む福岡で実施した市民参加型調査「ふくおかマイマイさがし」の調査結果を報告していただきました。レポートは「ふくおかマイマイさがし」のFBページ、Twitterまたは、まもる一む福岡ホームページにてご覧いただけます。



各々の場所、各々の生きものを対象に活動されている方々が集まってお話しすることで、今の福岡の環境からもっと大きなレベルでの環境問題がとらえられ、一緒に考えを深めることができました。



発表後は聴講者の方々も一緒にお茶を楽しみながら交流。「はじめまして」「おひさしぶり」が聞こえてくる賑わいの時間に、福岡の環境に関わる人との新たな出会いや、新しい興味・関心が生まれた実りある場となりました。

## 生きものと私たちのくらしトーク・カフェ 第3回 いけばなと生物多様性 (2020年1月13日)

生物多様性に興味がある方が集まり、一緒に学び、交流するイベント、トーク・カフェ。今年度最後となる第3回は「いけばなと生物多様性」をテーマに開催しました。ゲストは長年、いけばな指導を行ってきた華道家元池坊 福岡支部の小寺福代さん。



はじめに、小寺さんから「いけばな」の歴史や基礎知識について、質問を交えながらお話いただきました。今回の参加者にはいけばな初心者の方もいれば、経験者で別の流派の方もいらっしゃいましたが、自由な雰囲気の中で自然と話が広がっていきました。

小寺さんのお話のあとは、教えていただいた池坊の3つのスタイル  
「生花」「立花」「自由花」のうち、  
文字通り自由に生ける「自由花」を **野草** で体験! ⇒裏面へ



## ミニいけばなワークショップ



アメリカセンダングサ・アレチノギク・アレチハナガサ・イヌホオズキ・エノコログサ・オランダミミナグサ・シロツメクサ・ジュズダマ・スイバ・ススキ・スズメノカタビラ・セイタカアワダチソウ・タマシダ・タンキリマメ・チチコグサ・トダシバなど当日の午前中に集めた約30種の野草を、参加者各々が青竹で作った花器に生けました。



花や実、種など状態も様々な花材の中から選ぶ >>>>>> 小寺さんにアドバイスをいただきながら制作！



ワイルドで可愛らしい作品ができあがりました！  
生けてみると野にあったときは全く異なる雰囲気を感じてくれる野草たち。ひっつき虫で嫌われがちのセンダングサの種だって個性的で面白い花材となっていましたよ。  
最後は、今回利用した野草がどこで手に入るかということを中心に野草をとりまく環境の変化についてみんなで考えました。昔は家のすぐ側でどこでも採れたはず。今やどこに行ったら良いのかピンとこない。人目に付きにくい野草たち、知らないうちに遠い存在になりつつあるようです。



福岡市保健環境学習室

**まもるむ**福岡  
MAMOROOM FUKUOKA

〒810-0065 福岡市中央区地行浜2丁目1-34

☎ 092-831-0669

FAX 092-831-0670

開館 10:00～17:00

休館日は月曜日・火曜日

(休日の場合はその直後の平日)

年末年始(12月28日～1月4日)

